

高松体指犬より

VOL. 24



▼ 四国地区体育指導委員研修会
(丸亀市アイレックス)



▲ 第19回高松市校区别
混成ソフトバレーボール大会
(香川県総合体育館にて)

**めざせ
オンリーワン!!**

平成十八年度十二月三日(日)開催 第9回 元氣ハツラツドッジボール大会

「元氣ハツラツ」

- 優勝 林
- 準優勝 二番丁
- 第三位 一宮
- 第四位 下笠居

優勝チームコメント



林チーム監督 中村氏

初めて出場したのが5年前、その間、多少のメンバー変更がありました。選手全員が「今年こそ優勝を！」を合言葉に練習に励んできました。そして悲願の優勝をすることができ本当に嬉しく思っています。

「クイーンズカップ」

- 優勝 香南
- 準優勝 鶴尾
- 第三位 木太北部
- 第四位 栗林

優勝チームコメント



香南校區 小比賀さん

初めて！ということ、ルール説明を大野校區の方と一緒に城門会長より研修を受けさらに前日にルールのさらさらをして試合に臨みました。十八歳以上ということ、母子参加が二組あり、攻撃は若い人に任せあとは逃げるのみ！

決勝が終わり良くぞ逃げきったと喜び合いました。優勝できて本当に良かったです。楽しい時間をありがとうございました。

ドッジボール大会を終えて

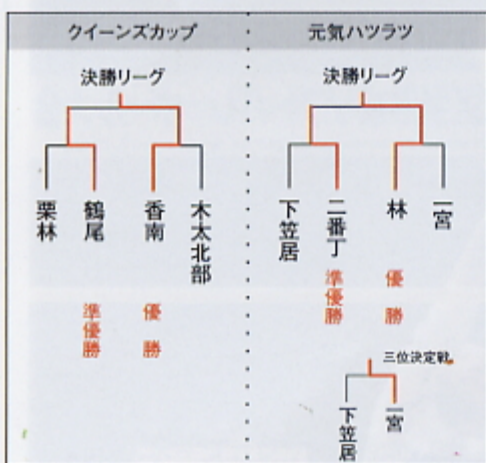
ドッジボール部長 入倉 邦夫

今回の大会は、チーム構成の見直しを行い、また、初めての女性ばかりの大会を取り入れてみました。その甲斐あって、「元氣ハツラツドッジボール大会」に十九チーム、「クイーンズカップドッジボール大会」に十チーム、合計二十九チームと、たくさん参加を得ることができました。

七月のアンケート調査から始まり、体育指導委員の皆様方には多大なご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

また、合併間もない校區からも積極的に参加をいただいた事は来期に向けて大きな弾みになるでしょう。

林校區、香南校區の皆様、優勝おめでとうございます。体育指導委員の皆様、本当にご苦労様でした。



第九回ドッジボール大会出場者インタビュー ★試合の合間に聞きました★ 「元氣ハツラツ」

●勝つつもりで来ました。ドッジボールは奥が深く、簡単には勝てない。来年リベンジします!! (親子三人で参加) (大野 スポーツ課松野氏文)

●ドッジボールは難しい! 奥が深い! また来年楽しみたい。

●正直甘く見ていました。来年こそはルールをしっかり勉強し、練習し、優勝目指して頑張ります。

●混合のときより楽しかった!

●男の人に遠慮しないで出来るから、思う存分に出来る。

●ドッジボールの奥の深さに戸惑いましたが、チームプレイを実感! 癖になりそう!

●女子はビジュアル系で頑張っています。優勝狙います

●地区の各チームから皆が寄り集まって出場、観戦が深まり楽しんでいる。

●和気藪々、楽しく。

●(林校區) 佐野さん

●(栗林校區) 田中さん

●(木太北部校區) 山下さん

●(鶴尾校區) 中尾さん

●(花岡校區) 岩田さん

●(太田校區)

四国地区体育指導委員競技会 会長表彰を受賞して

屋島校區 佐柄 淳子

第三十八回四国地区体育指導委員研修会が平成十九年二月二十日、二十一日に丸亀市綾歌総合文化会館アイレックスにおいて開催されました。多数参加された体育指導委員の皆様の前で表彰されることは大変緊張しました。

仲間の皆様から「おめでとう」と声をかけていただき、ほっとしました。この感激を忘れず、これからも初心に帰り、

諸先輩をはじめ素敵な仲間とすばらしい感動、思い出を作り、ありがとうございました。ありがとうございました。

多年表彰を受けて

高松市体育指導委員 香川県大野校區選出 高橋 重男



先般、平成十八年度 第三十八回四国地区体育指導研修会において、栄えある表彰をいただき、大変光栄に思っております。

振り返りますと、香川町体育指導員の任命を地区体育協会の会長から依頼があり、訳の解らないまま、体育指導をお受け致しました。体育指導員に任命された当初、先輩指導員からいろいろアドバイスをいただき指導をいただきました。

地区協会との連携を生かし、地域に密着した生涯スポーツを普及させ地域住民の健康と和を推進しようという言葉が思い浮かびます。土曜日、日曜日、祭日等に開催する行事には、率先して参加し、少しでもお役に立てればという気持ちで参加して参りました。

また十二、十三年前に県外へ転勤になった時、町体育指導員を辞任させて頂きたく言いましたが、指導委員長や教育委員会に申し出ましたが、行事はほとんどが土曜・日曜であり、仕事の関係で出席できない時は、他の指導員が協力して事業をすすめるので、体育指導員は従来どうり続けて欲しいとの強い(半ば強引)要請を受け止む無く引き受けました。

その後、七、八年後、赴任先から地元へ帰り、従来どうり町体育指導員と地区体協の仕事を引き継ぎやってきました。

そして、平成十八年四月の高松市との合併により、今までの香川町体育指導員を解散し、校區別に高松市体育指導委員がそれぞれ選出され今日に至っております。

長い期間、指導委員を続けられたのも、旧香川町体育指導委員のみんなとの協力とご指導があり強い仲間意識があったからだと思います。この表彰を契機にこれから先も、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

第38回 四国地区 体育指導委員研修会に参加して

牟礼北校区 落合 賢

第三十八回四国地区体育指導委員研修会が平成十九年二月二十日・二十一日の二日間、丸亀市のアイレックス他で行われ、高松市の体育指導委員となつて初めて参加しました。

初日は、全体会で四国各地からたくさんの方が集まり、アトラクション・表彰式・講演が行われ、香川大学助教授の清國先生と山梨学院大学陸上競技部監督上田先生の講演を興味深く聞くことが出来ました。

二日目は、分科会がアイレックスで第一第二分科会が、飯山総合運動公園体育館で第三分科会が行われ、私は、第二分科会に参加しました。テーマは「全国体指優良団体」の表彰を願ひて、合併後の活動にどのように繋げていくか！と一言で、平成の大合併後体育指導委員がどのように活動していったらいいかと言うことを、会場のみんなで話し合いました。私も、合併して高松市に入ったので考えさせられるところがありました。

これからも、この二日間の研修をいかして活動していきたいと思ひます。



花園校区 河谷 百合子

第三十八回四国地区体育指導委員研修会が平成十九年二月二十日・二十一日の二日間にわたり、丸亀市綾歌総合文化会館アイレックス、飯山総合運動公園体育館でありました。

この研修会は、地域スポーツの振興と住民の心身の健全な発達を図ることを目的として、体育指導委員の資質向上をはかるため、各県から体育指導委員の参集を求め、地域スポーツ振興に関する諸問題について研究協議をする主旨で行われています。

一日目は、全体会があり、香川大学助教授清國祐二先生の「子どもを核とした新しい地域ビジョン」と、山梨学院大学陸上競技部監督上田誠仁先生の「はるかなる夢に向かつて、限りなき挑戦」の講演を聴きました。それぞれ心に残る講演で、これらの体育指導委員としての活動をするうえでの心の持ち方方の参考になるものになりました。

今年香川県内開催のため、二泊する組と、日帰りする組に分かれました。私は琴平一泊の方に参加しました。ゆつくりと時間がとれ、一緒に参加された他校区の体育指導委員の皆さんと交流することも出来て有意義な時間を持てたと思ひます。

二日目は、それぞれの分科会に分かれての参加でした。これからも「オンリーワン」をめざし、私らしく体育指導委員として活動できる様にと思っています。今回一緒させていたいただいた皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

平成十九年度二月二十五日(日)開催 第19回 校區別 混成ソフトバレーボール大会

- 優勝 香西
- 準優勝 木太南
- 第三位 太田
- 第四位 中央

優勝コメント

まずは、去年に続いて連続優勝出来たことを嬉しくお思います。

メンバーが高齢化する中、最近女子が強くなり第三セットまで戦うことがなくなり体力的に、助かっているのではないのでしょうか選手のみなさん、お疲れさまでした、そしておめでとうございます。



香西校区 西川

★第十九回校區別混成ソフトバレーボール大会 ★初出場チームインタビュー★

ルールも解らなく、体育館も使えないため、練習も出来ない、しかしホーム(地元)開催なので出場！ やつとルールが解った時、終わった。来年リベンジします。

浅野体協 女子選手二同より

初めてのルールに戸惑いましたが、熱戦と笑いを誘いながら試合を終えたことは来年の励みになりました。来年は練習して優勝を目指すぞ!!

川東校区 十川さん

第十九回校區別 混成ソフトバレーボール大会を終えて

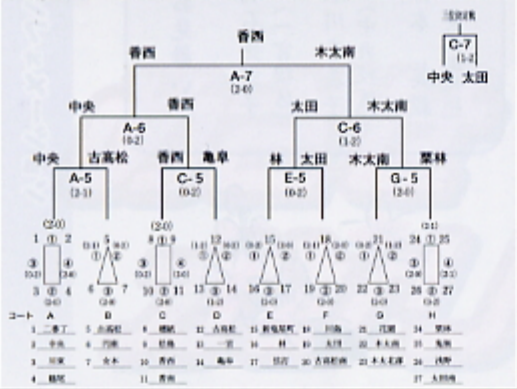
バレーボール副部長 池下幸雄

平成十九年二月二十五日、香川総合体育館において二十七チームの参加を得て開催され、新しく合併された校区の参加もあり、昨年よりチーム数も増え白熱した試合が展開されました。

体指の方々の朝早くからコートの設営、又試合においては主審、副審、線審と、ご協力頂き有難うございました。慣れない審判で苦勞された方も居たとは思いますが、スムーズな試合進行で思った以上に速やかに全試合を終える事ができました。

今大会は昨年引き続き香西校区の「連覇」おめでとうございませう。決勝、準決勝戦ともなると、二進二退の試合展開で審判にも力が入り少しのミス、ジャッジも無くそうと頑張っていました。この大会も来年で終わるようですので、主審なんて出来ないと言わずに次大会にはぜひ、チャレンジしてみてください。

第19回高松市校區別 混成ソフトバレーボール大会



合併町紹介

〔へその町〕 香川町

大野校区 藤本 最子

我が町は、県内どこへ行くにも車で約1時間、その為「へその町」と言われています。高松市のベッドタウン香川町、スポーツは香川町三校区での大会、そして各校区ごとの大会と盛んに行われており、体育館は予約を取るのが大変なほど盛況です。

九月に三百年の歴史と伝統がある「ひょうげ祭り」が行なわれ、「一般の人も仮装をして渡御に参加できます。

十一月には日ごろ、公民館活動をしている人々たちによる「ふるさと香川フェスティバル」が香川総合体育館で行われます。広い会場には力作が並び、ステージではダンス、琴など、中でも農村歌舞伎「祇園座」公演は見応えがあります。



二月十二日には、トリプル香川健康マラソン、文化、スポーツにがんばっている香川町です。

〔牟礼町の考える社会体育〕

前牟礼町体育指導委員会

会長 奥谷 義明

牟礼町は合併前には体育指導委員は十八名いましたが、高松市に合併して小学校区に男女6名ずつということ、(町内三小学校区なので)六人に減りました。私は当時、体育指導委員の会長という立場で町内の社会体育の積極的なお手伝いを仲間とやってきました。高松市に編入されてまず驚いたのが、体育協会のやるべき仕事ではないかと思われる行事への関わりが多いこと。本来の体育指導委員がやるべき生涯スポーツ等の指導助言と言う場が殆んどありません。体育協会と体育指導委員とはおのずと立場がちがうはずでは？競技スポーツや大会は体育協会に任せて、体育指導委員にはそれぞれが選ばれている地元地域の住民に対して競技スポーツ以外の本来やるべき生涯スポーツを通しての健康体力づくりの指導をいただきたいものです。

●ボウリング大会開催される

十二月の定例会の後、委員懇親のボウリング大会が行われました。

今回は順位を競うことなく楽しむだけで、しかも次回「チーム別」ブロック別等で順位を競えばさらに盛り上がるのではないのでしょうか？



インタビュー

〔お見舞い〕

- 明石登志子 (二宮校区)
- 泉川喜美子 (中央校区)
- 松本 英毅 (太田南校区)



編集後記

合併により新たな第一歩を踏み出した一年が終わりました。戸惑いがあったり、喜びがあったり、新たな体験の一年であったように思います。微力ではありますが、「体指だより」そして「ホームページ」が皆様の活動の一助になるよう、広報部員一同頑張っていきたいと思っております。委員各位のご意見・ご希望をお待ちしています。

広報部長 今井由美子

年度内の行事予定のお知らせ



- 4月19日(木) 平成19年度総会および4月定例会
- 5月6日(日) 第9回高松市50歳以上男子ファーストピッチソフトボール大会 (南部運動場)
- 6月10日(日) 香川県体育指導委員研修会 (東かがわ市)
- 6月24日(日) 第30回高松市さわやかママさんバレーボール大会 (高松市総合体育館)
- 7月8日(日) 市民スポーツカレッジ⑥⑦ (仏生山体育館)
- 8月5日(日) 市民スポーツカレッジ⑧⑨⑩ (市役所13階大会議室)
- 8月20日(月) 19:00～ 第13回高松市民スポーツフェスティバル抽選会 (サンメッセ香川)
- 9月23日(日)～9月30日(月) 第13回高松市民スポーツフェスティバル各種競技大会
- 11月8日(木)、9日(金) 全国体育指導委員研究協議会 (新潟県新潟市)
- 3月8日(土)、9日(日) 研修旅行 (場所は未定)

原則として、毎月第1木曜日 理事会
第3木曜日 定例会

発行／高松市体育指導委員会
編集人／城門政文
編集／広成社
印刷所／万成社